

*Integrating Talents & eXpertise
for IT Business*

IT事業創出会社

2002年度決算
2003年度計画

2003年5月22日



2002年度実績 概況

2002年度 概況

✓ 損益

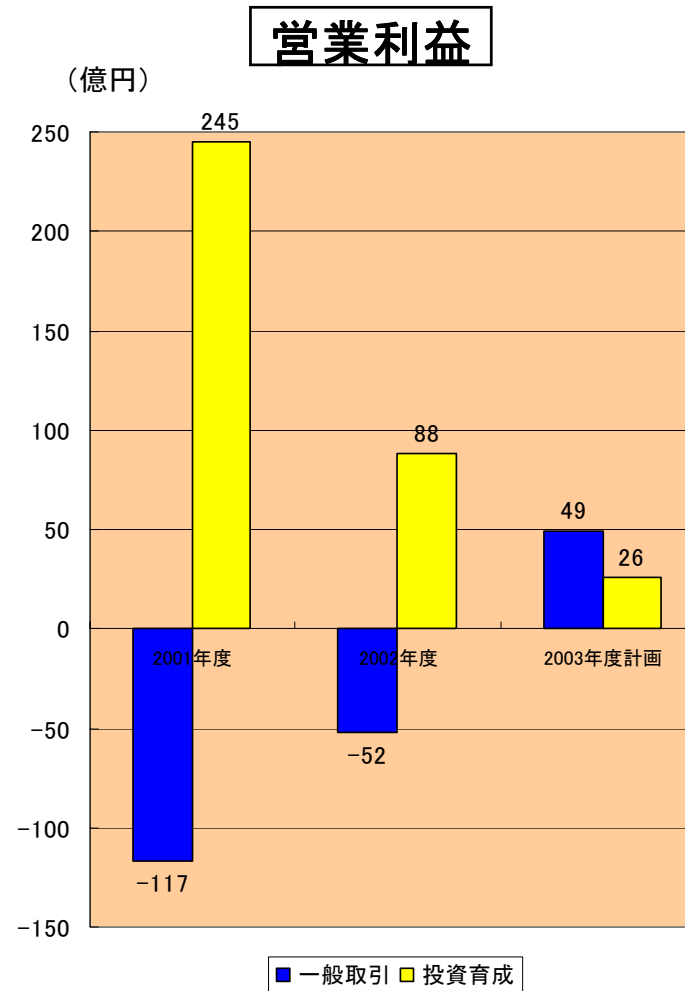
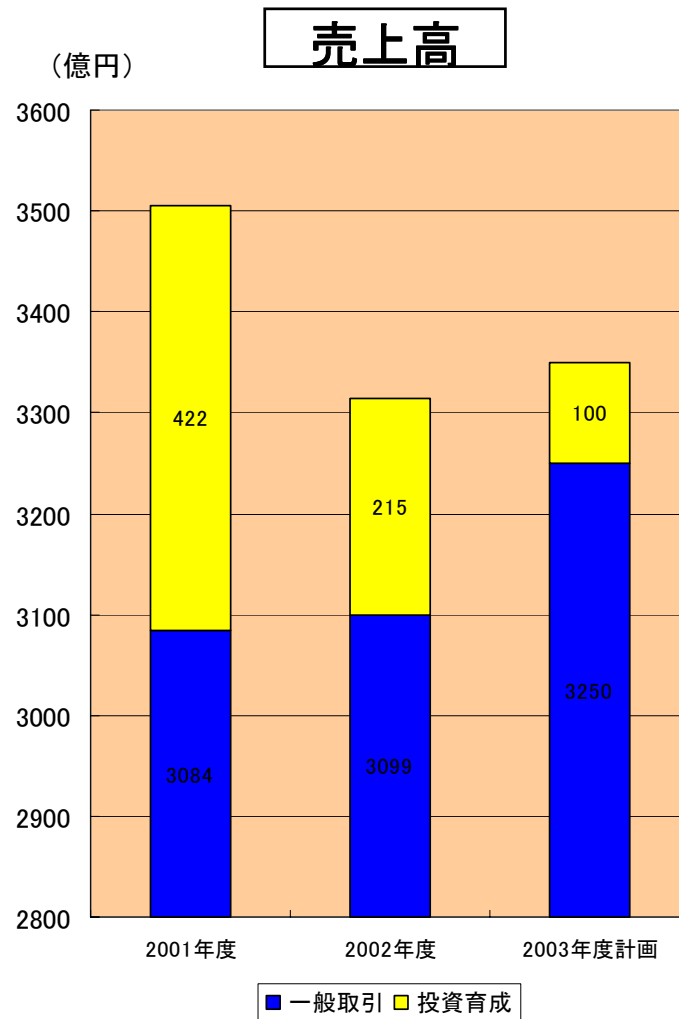
➤ 売上	3,313億円
➤ 営業利益	35億円
➤ 当期利益	△287億円

(主要因)

- ・プラス要因：
 - ・フュージョン・コミュニケーションズ 単月黒字(02年11月)達成
 - ・投資育成株式売却益 約130億円
 - ・ITテレコム of 安定した収益の確保 営業利益約40億円
- ・マイナス要因：
 - ・関係会社株式評価損 (日商エレクトロニクス株式連結調整勘定一括償却) 及び 投資先株式の評価損の計上
 - ・主要子会社(日商エレ/東京電音等)の収益悪化
 - ・スワップ取引による損失の計上

損益推移

2001年度から2003年度の売上/営業利益の推移グラフ



2002年度 概況

✓ 連結バランスシート (前年度比)

➤ 総資産 ⇒ 約130億円の減少

- | | | | |
|-----|------------|----------|--------------------|
| 主要因 | ・ 現預金 | 約200億円増加 | (CB発行/子会社での増加) |
| | ・ 連結調整勘定 | 約240億円減少 | (日商エレクトロニクス株式一括償却) |
| | ・ 投資育成有価証券 | 約190億円減少 | (株式売却/減損処理) |

➤ 負債 ⇒ 約200億円の増加

- | | | | |
|-----|--------|----------|-------------------------|
| 主要因 | ・ 借入金 | 約110億円増加 | (シンジケートローン完済/ 新規資金借り入れ) |
| | ・ CB発行 | 100億円増加 | |

➤ 資本 ⇒ 約 350億円の減少

- | | | | |
|-----|----------------|----------|----------------|
| 主要因 | ・ 剰余金 | 約290億円減少 | (当期純損失 約290億円) |
| | ・ その他有価証券評価差額金 | 約55億円減少 | (上場株式売却) |

2002年度 ITX単体および米国投資子会社からの投資実績

単位： 億円（社数）

ITX投資区分	ITX単体からの出資		米国投資子会社からの出資	
	新規投資	追加投資	新規投資	追加投資
関係会社 (連結子会社)	9 (2社)	39 (5社)	0(0社)	0(0社)
投資育成関係会社 (連子&持分法会社)	10 (5社)	9 (4社)	2(1社)	0(0社)
投資育成有価証券 (非連結)	7 (7社)	0 (0社)	5(3社)	0(0社)
投資有価証券 (非連結)	19 (6社)	1 (1社)	1(1社)	0(0社)
合計	45 (20社)	49 (10社)	8(5社)	0(0社)

備考) 投資残高等詳細な明細は補足資料p15~p17をご参照ください。

2002年度 概況

✓ オリンパスとの戦略的関係強化

- ・筆頭株主の交代（オリンパス 23.8% 日商岩井 22.3%）
- ・オリンパスによるCBの引き受け
- ・オリンパスからの役職員の受け入れ
- ・協業案件の実現（バイオックス/AOIテクノロジー）

✓ 経営基本方針の策定（2007年3月期までの基本方針）

→ 概要は補足資料(p28～p33)ご参照

2003年度計画 概況

2003年度計画 概要 ①

✓ 収益性の改善:

⇒ 営業利益 75億円 → 2002年度比 約40億円増益
→ 2002年度比 一般取引約100億円の改善

⇒ 当期利益 5億円 → 2002年度比 約290億円改善

(キーファクター)

i) 主要子会社の収益向上

→ ITテレコム/日商エレ/東京電音/ITX-EG/テクマトリックス等

ii) フュージョン・コミュニケーションズ 単年度黒字達成

2003年度計画 概要 ②

- ✓ オリンパスを始めとする戦略的株主との更なる関係強化:
 - ⇒ 6月1日付けにてアライアンス戦略事業部を新設
 - ⇒ 新規協業案件の拡大と事業化済み案件の商業化加速
(バイオックス/AOIテクノロジー)
 - ⇒ オリンパス / 船井電機 / ITX3社による新規ビジネスの開拓
 - ⇒ 関連ビジネスの拡大
 - ⇒ リソース活用によるITXの投資育成機能強化

2003年度計画 概要 ③

✓ 投資育成の強化:

⇒ ITX営業開始後に立ち上げた事業のスピードアップ:

・黒字化達成

→ 年度 : フュージョン・コミュニケーションズ / プロモーションズ

→ 月次 : ネットプロテクションズ / スマートリンク / コラボス / デジタルアークス

・開発マイルストーン達成

→ AOIテクノロジー / バイオックス

・市場での認知度向上による売上拡大

→ コラボス / スマートリンク / デジタルアークス / ジーンフロンティア

・新製品/新サービスの市場投入:

→ マークエニー・ジャパン / UIEvolution / プロモーションズ

備考) ITX営業開始後に立ち上げた事業及び再編企業の損益の推移は補足資料 p 18 ~ p 21 をご参照ください

2003年度計画 新規投資予定及び投資重点分野 (ITX単体からの投資)

	投資予定額	投資重点分野
ライフサイエンス	～ 100億円	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲノム創薬支援 ・再生医療 ・非低侵襲医療デバイス ・生活産業
ネットワーク&テクノロジー	～ 100億円	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルイメージング ・ダイナミック・リコンフィギュラブルIC ・ブロードバンド ・インターネットサービス
モバイル	～ 50億円	<ul style="list-style-type: none"> ・コンテンツ ・ソリューション ・m-コマース
ビジネスイノベーション	～ 80億円	<ul style="list-style-type: none"> ・構造改革関連 ・知的財産権 ・CVC投資
合計	150～200億円	

2002年度実績及び2003年度計画の詳細

損益推移

(単位：億円)

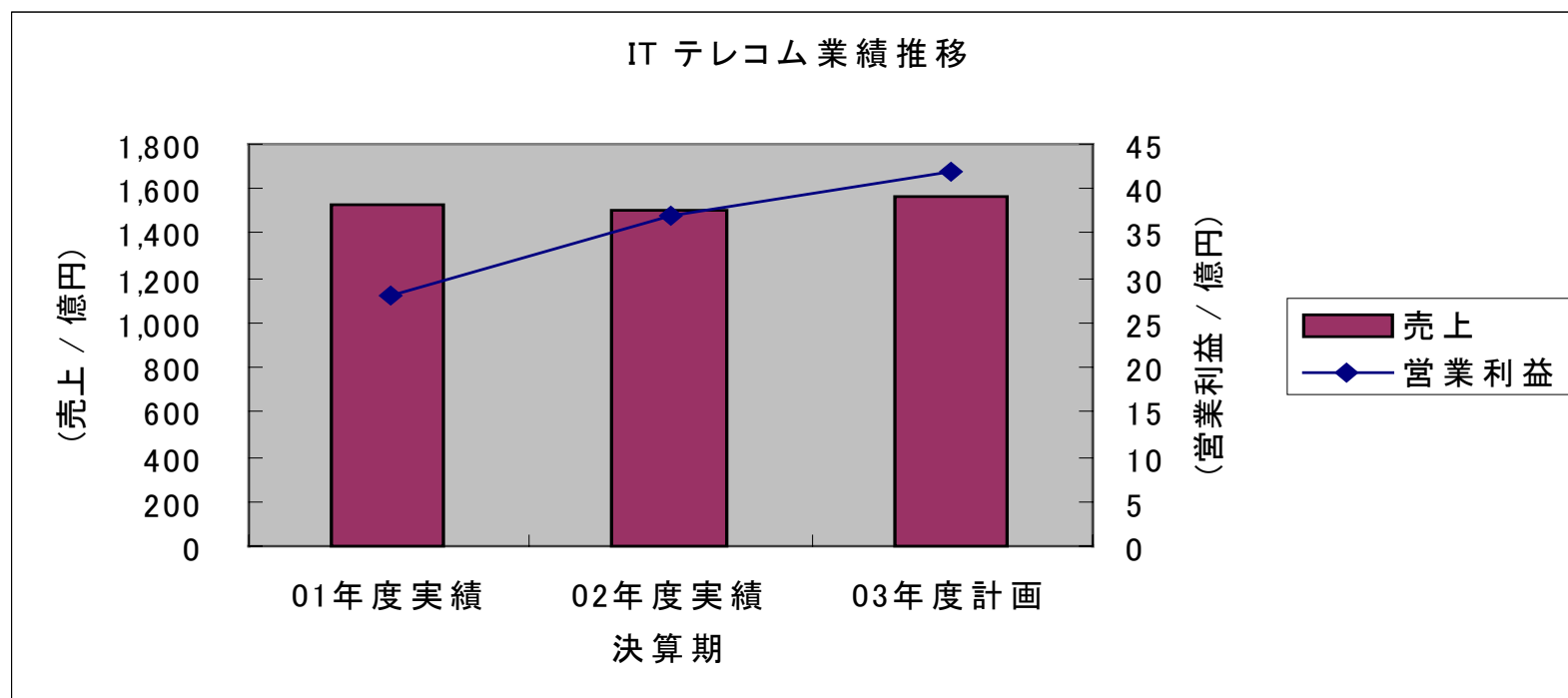
	2001年度	2002年度	2003年度計画
売上	3,506	3,313	3,350
(投資育成)	(422)	(215)	(100)
(一般取引)	(3,084)	(3,099)	(3,250)
売上総利益	576	520	545
(投資育成)	(283)	(128)	(55)
(投資評価損)	(△20)	(△23)	(△10)
(一般取引)	(313)	(415)	(500)
販売管理費	△448	△485	△470
(投資育成)	(△18)	(△17)	(△19)
(一般取引)	(△430)	(△468)	(△451)
営業利益	128	35	75
(投資育成)	(245)	(88)	(26)
(一般取引)	(△117)	(△52)	(49)
営業外損益	△26	△92	△20
経常利益	102	△57	55
特別損益	△86	△261	△5
当期純利益	40	△287	5

備考：単体の販売管理費：投資育成と一般取引に50%ずつ配分

主要子会社 損益推移

ITテレコム

(単位:億円)	2001年度 実績	2002年度 実績	2003年度 計画
売上	1,530	1,503	1,565
営業利益	28	37	42
当期純利益	15	18	21

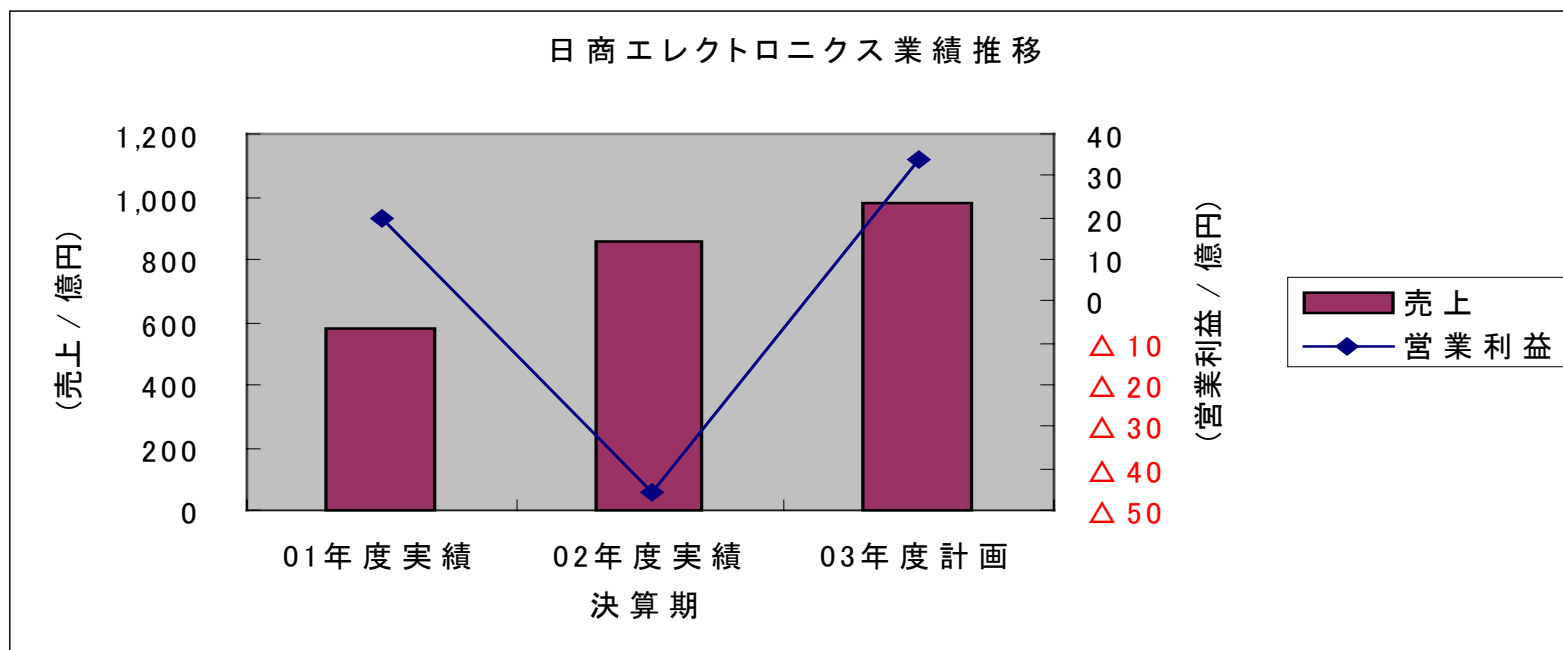


主要子会社 損益推移

日商エレクトロニクス

(単位：億円)	2001年度 実績	2002年度 実績	2003年度 計画
売上	579	856	977
営業利益	20	△46	34
当期純利益	△25	△23	11

備考：フュージョンの実績については、01年度においては持分法適用会社として、02年度及び03年度計画においては連結子会社としてそれぞれ反映されております。

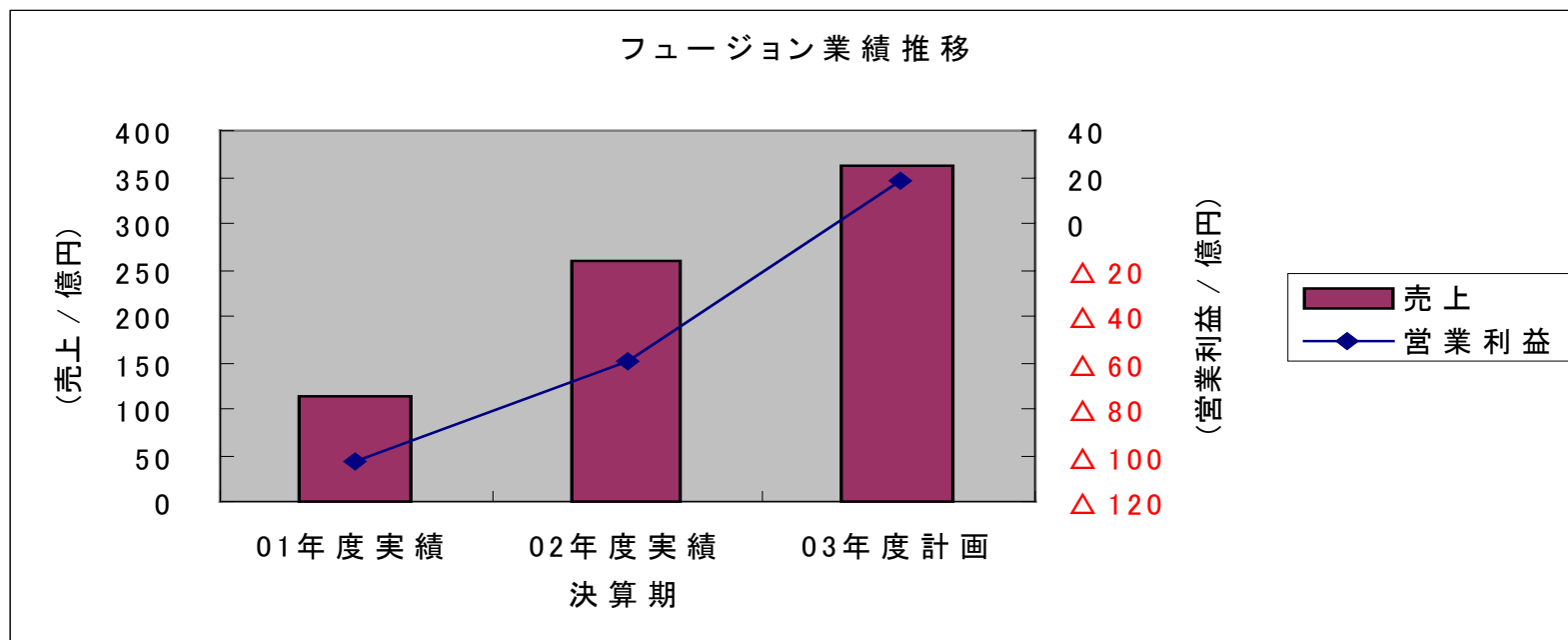


主要子会社 損益推移

フュージョン・コミュニケーションズ

(単位:億円)	2001年度 実績	2002年度 実績	2003年度 計画
売上	114	259	362
営業利益	△103	△59	18
当期純利益	△64	△41	6

(回線数) (130万) (230万) (約270万)*



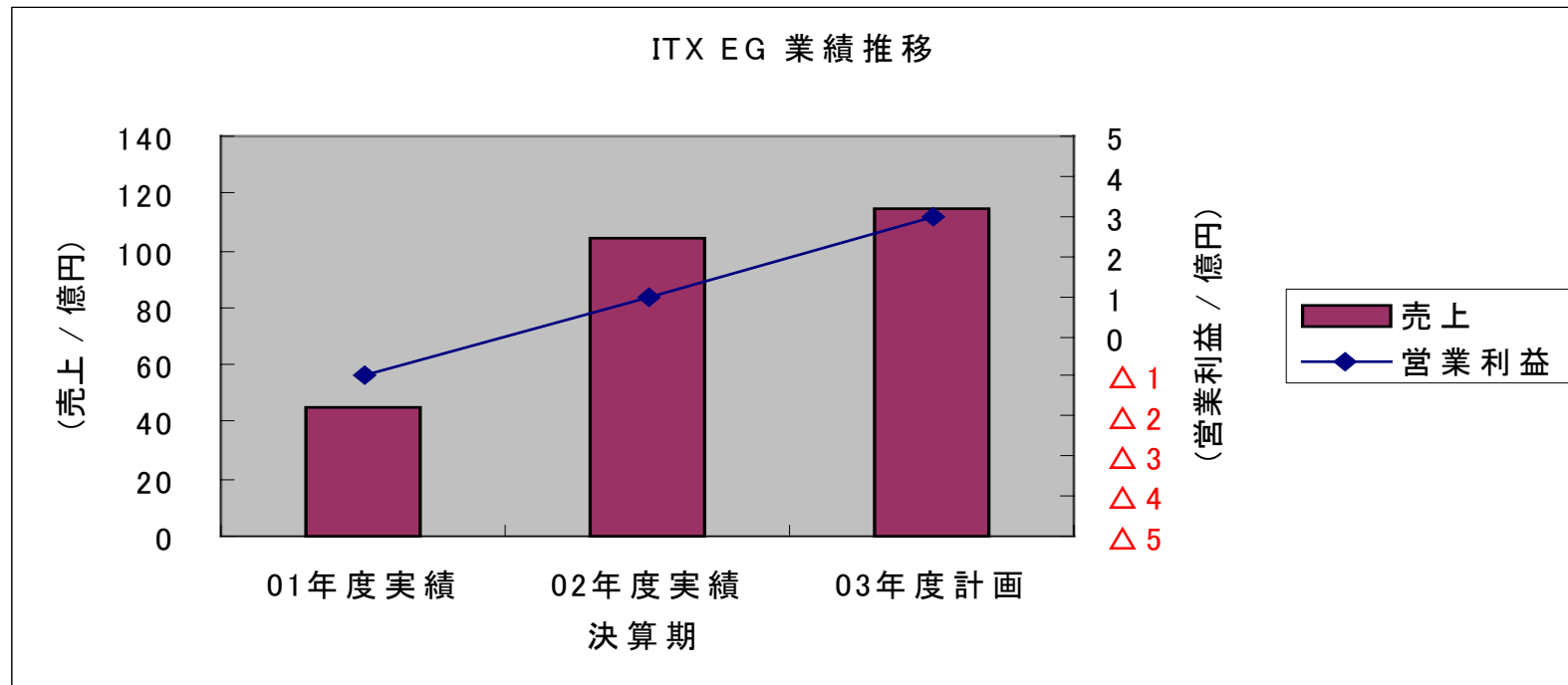
備考*： 回線数は中継系サービスのみの数値であり、03年度は加入者系で別途約25万回線の獲得を計画

主要子会社 損益推移

ITXイーグローバレッジ

(単位: 億円)	2001年度 実績	2002年度 実績	2003年度 計画
売上	45	104	115
営業利益	△1	1	3
当期純利益	△1	1	2

備考：2001年度実績は、ハイテク21単独の数値

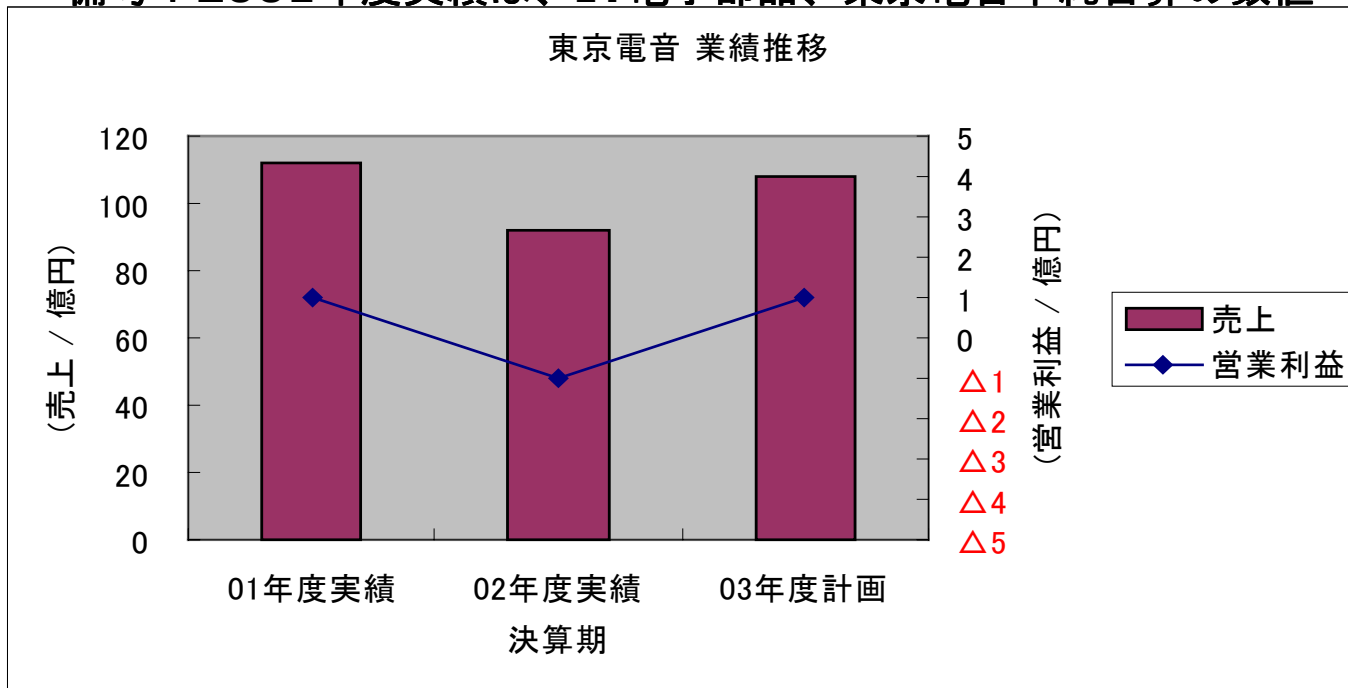


主要子会社 損益推移

東京電音

(単位:億円)	2001年度 実績	2002年度 実績	2003年度 計画
売上	112	92	108
営業利益	1	△1	1
当期純利益	△8	△5	2

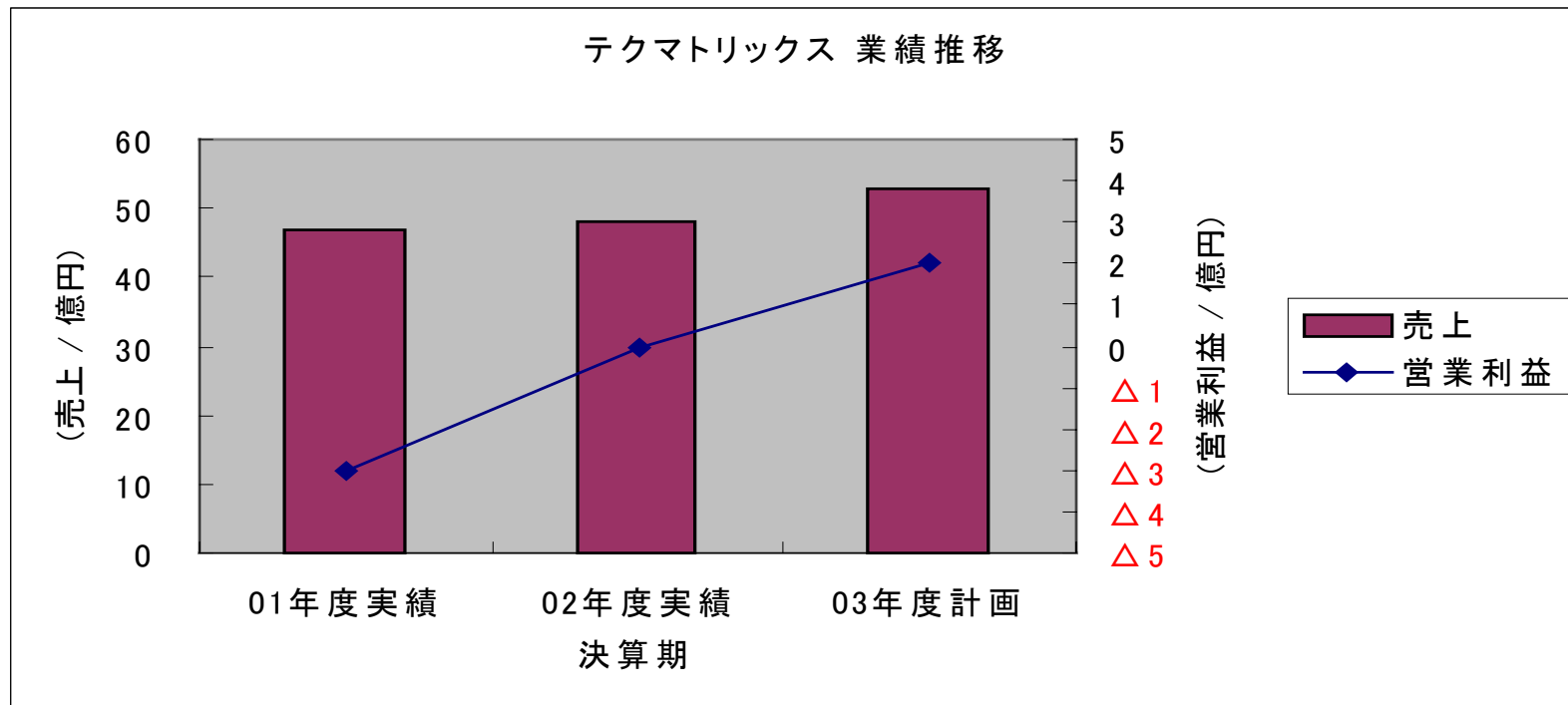
備考：2001年度実績は、IT電子部品、東京電音単純合算の数値



主要子会社 損益推移

テクマトリックス

(単位: 億円)	2001年度 実績	2002年度 実績	2003年度 計画
売上	47	48	53
営業利益	△3	0	2
当期純利益	△3	0	1



セグメント 2002年度&前年度比較

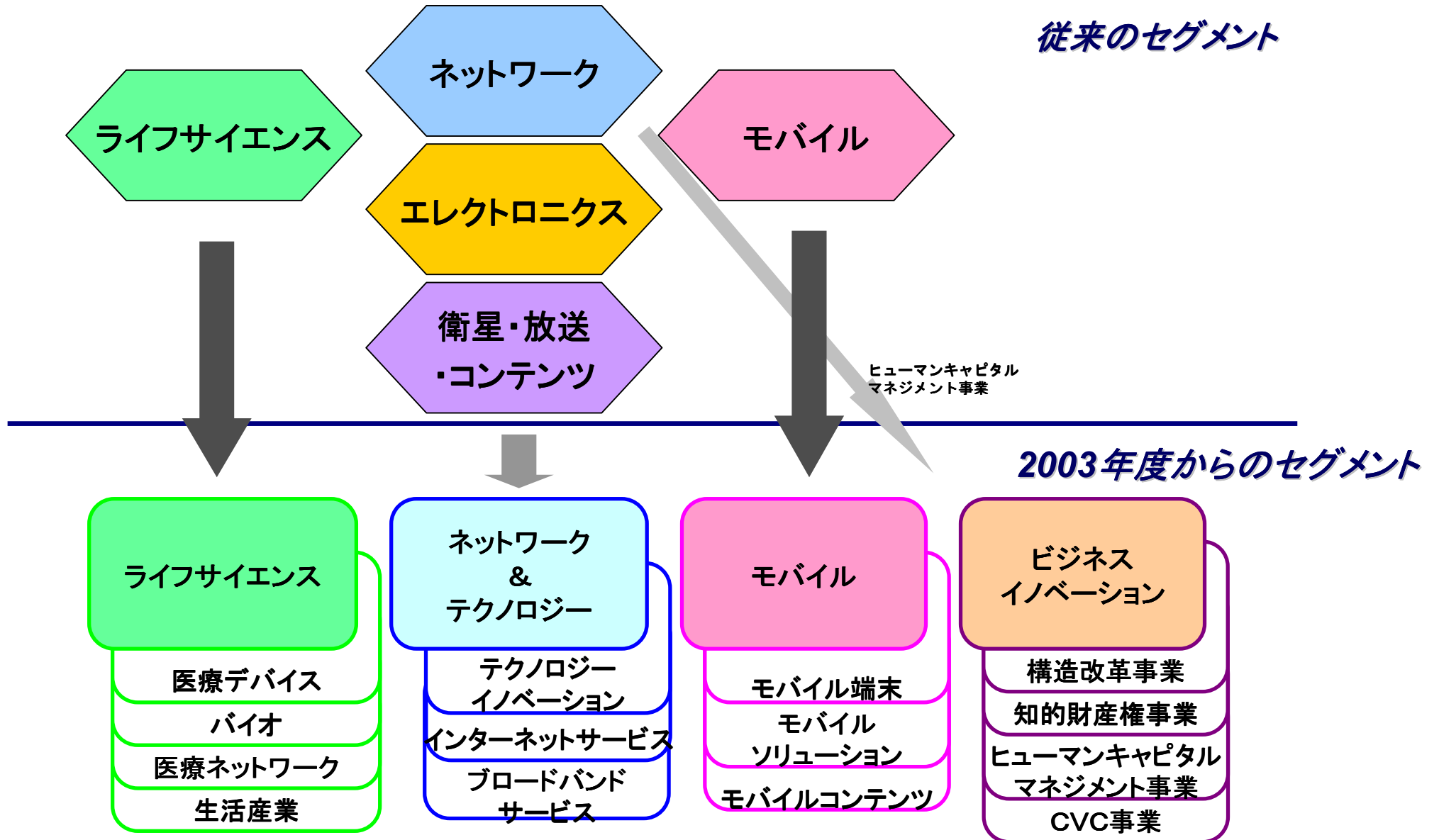
(単位：億円)

	モバイル		ネットワーク		衛星・放送 コンテンツ		エレクトロ ニクス		ライフ サイエンス		全社	
	02/3	03/3	02/3	03/3	02/3	03/3	02/3	03/3	02/3	03/3	02/3	03/3
売上	1,610	1,534	837	1,046	348	120	701	577	10	40	0	△4
(投資育成)	(81)	(30)	(17)	(67)	(325)	(118)	(-)	(0)	(-)	(0)		
(一般取引)	(1,530)	(1,503)	(820)	(979)	(23)	(2)	(701)	(577)	(10)	(40)		(△4)
売上総利益	243	207	112	223	188	59	29	24	3	7	0	0
(投資育成)	(72)	(29)	(0)	(20)	(191)	(58)	(-)	(0)	(-)	(△3)		
(一般取引)	(170)	(178)	(112)	(203)	(△2)	(0)	(29)	(24)	(3)	(10)		
販売管理費	△163	△163	△227	△270	△11	△5	△27	△26	△6	△7		△14
(投資育成)	(△1)	(△1)	(△3)	(△2)	(△3)	(△1)	(△3)	(△3)	(△3)	(△2)		
(一般取引)	(△161)	(△162)	(△224)	(△268)	(△9)	(△3)	(△25)	(△23)	(△3)	(△4)		
営業利益	80	44	△115	△47	177	54	2	△2	△3	0	△13	△14
(投資育成)	(71)	(28)	(△3)	(18)	(188)	(57)	(△3)	(△3)	(△3)	(△5)		
(一般取引)	(9)	(16)	(△112)	(△65)	(△11)	(△3)	(4)	(1)	(0)	(6)		

備考：単体の販売管理費：投資育成と一般取引に50%ずつ配分

新セグメント

従来のセグメント



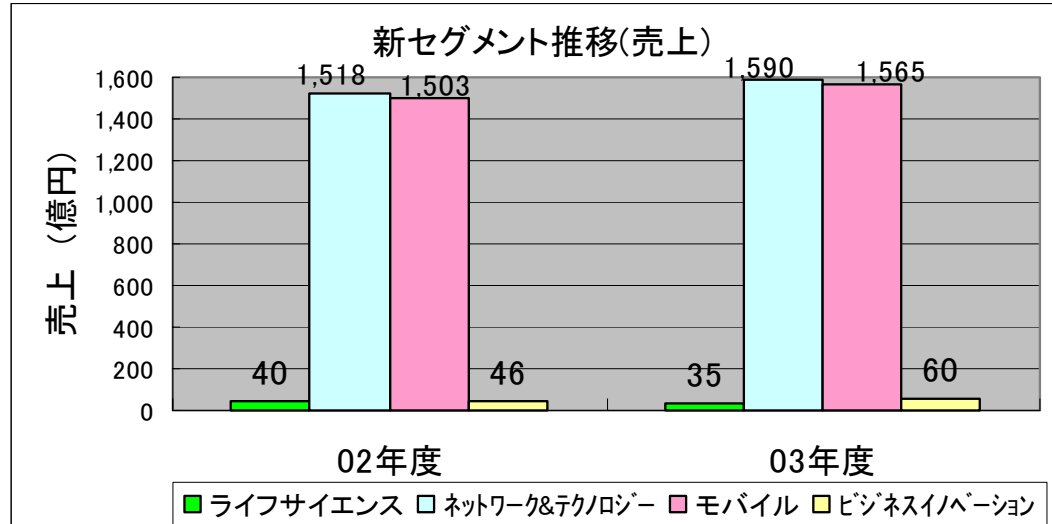
セグメント 2002年度実績&2003年度計画

(単位：億円)

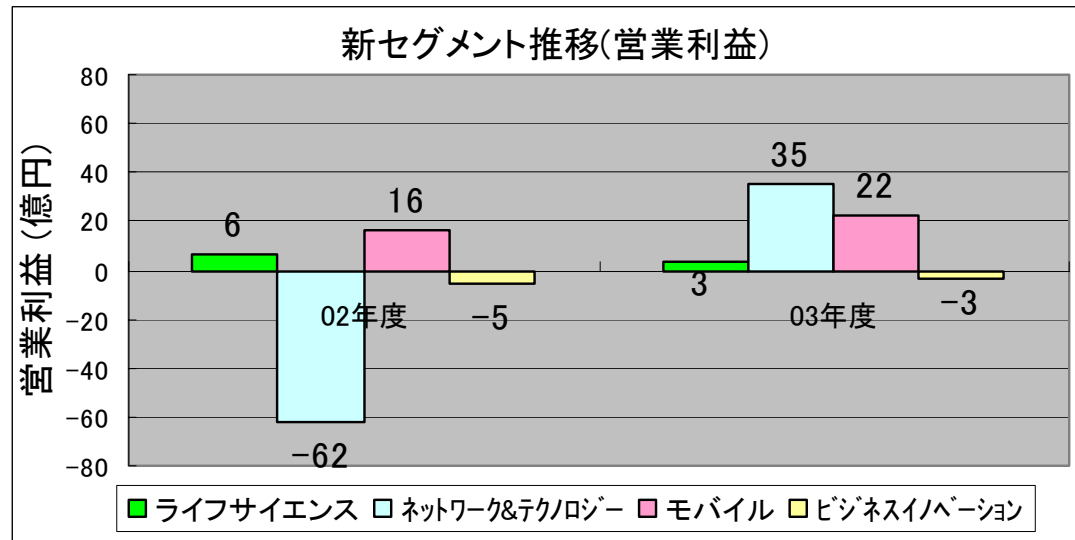
	ライフサイエンス		ネットワーク&テクノロジー		モバイル		ビジネスイノベーション		全社&投資育成		合計	
	03/3	04/3	03/3	04/3	03/3	04/3	03/3	04/3	03/3	04/3	03/3	04/3
売上 (投資育成) (一般取引)	(40)	(35)	(1,518)	(1,590)	(1,503)	(1,565)	(46)	(60)	(215) (△9)	(100)	3,313 (215) (3,099)	3,350 (100) (3,250)
売上総利益 (投資育成) (一般取引)	(10)	(8)	(214)	(285)	(178)	(190)	(12)	(17)	(105)	(45)	520 (105) (415)	545 (45) (500)
販売管理費 (投資育成) (一般取引)	(△4)	(△5)	(△276)	(△250)	(△162)	(△168)	(△17)	(△20)	(△17) (△7)	(△19) (△8)	485 (△17) (△468)	△470 (△19) (△451)
営業利益 (投資育成) (一般取引)	(6)	(3)	(△62)	(35)	(16)	(22)	(△5)	(△3)	(88) (△7)	(26) (△8)	35 (88) (△52)	75 (26) (49)

- 備考： ① 投資育成関連の数値に関しては、各セグメントの合計数値を全社の欄に合計して表記しております。
- ② 03/3期における各セグメントの数値は、旧セグメントから新セグメントに置き換えた場合の参考値です。
- ③ 単体の販売管理費：投資育成と一般取引に50%ずつ配分しています

新セグメント別 一般取引 損益の推移 (02年度～03年度)



投資育成に関わる
売上・営業利益は
含みません



備考 : 単体の販売管理費 : 投資育成と一般取引に50%ずつ配分

2002年度実績 新規投資 概要

(ITX単体及び米国投資会社からの投資)

1/3

	投資時期	投資額 (億円)	出資比率	事業内容及びITXの関与内容
(連結子会社)				
ミネルヴァ債権回収	02年8月	5	100%	構造改革プロデュース事業のための債権回収事業 (新規設立)
デジタルアークス	02年4月	2.6	86.7%	医療機関を対象とした、CT等画像及びカルテ等のアナログ・デジタル情報の保管管理、経営効率化のためのソリューション提供 (パートナー寺田倉庫との新規設立)
ジーンフロンティア	03年2月	3.2	80.0%	ゲノム創薬支援に市場にて遺伝子発現解析サービスを提供 (パートナーBML/インフォコムとの新規設立)
ネットフィールド	02年7月	2.0	79.2%	ユーザーパートナーである神戸製鋼をコアとしたバイヤー向け電子調達サービスの提供 (パートナー神戸製鋼所との新規設立)
(持分法適用会社)				
ViewAhead Technology	02年12月	1.8	48.4%	多機能プリンタ用のファブレス半導体メーカー (デジタルイメージング分野関連)
AOIテクノロジー	02年12月	1.5	33.3%	リコンフィギュラブルICの開発・製造、次世代半導体を活用したコンポーネント事業・サービス事業 (パートナーオリンパスとの新規設立)
ホットリンク	02年4月	1.0	15.8%	情報検索、エージェントシステムの受託開発とキャラクターエージェント。

2002年度実績 新規投資 概要

(ITX単体及び米国投資会社からの投資)

2/3

	投資時期	投資額 (億円)	出資比率	事業内容
(非連結)				
ネットスクウェア	02年8月	1.0	12.5%	オンデマンド印刷、デジタル・IT関連サービスを含む複合印刷事業(デジタルイメージング関連)
インベステック	02年4月	1.0	10.5%	金融工業技術をベースとした、金融関連ミドルバックオフィスシステム開発、決済系業務システムの開発。
アドバンスシステムズ ジャパン	02年10月	0.5	10.3%	電氣的マイクロコンタクト技術を用いた半導体検査機器の開発、販売および同技術のライセンス供与。
ゴンゾ・ディジメーション・ホールディング	02年9月	2.6	9.2%	デジタルアニメの企画制作、版權投資等
Amphus	02年5月	1.2	8.7 %	サーバー管理のソフトウェアの開発、販売およびソリューションの提供。
イーライセンス	03年3月	0.6	8.4%	音楽を中心とした著作権に関する管理業務およびコンサルティング。

2002年度実績 新規投資 概要

(ITX単体及び米国投資会社からの投資)

3/3

	投資時期	投資額 (億円)	出資比率	事業内容
(非連結)				
Nomadix	02年9月	1.8	7.0%	クライアント側のPCの設定に関わらずインターネットにアクセスさせる機能を持つGateway機器の開発・販売
VernierNetwork	02年9月	0.6	0.9%	無線LANにおける、ローミング、セキュリティ、認証機能を提供するアプライアンスの開発・販売
Xcellsysz	02年9月	0.5	5.0%	不死化したヒト細胞を利用したゲノム創薬支援ビジネス。不死化細胞を利用した創薬事業。
豆蔵	02年4月	1.0	3.6%	オブジェクト指向技術をベースとしたコンサルティング、システム開発、教育サービス事業。
Cardion	02年9月	0.9	3.6%	胚性幹細胞を用いた医薬品・治療法開発及び創薬支援技術開発
GCT Semiconductor	02年11月	2.4	2.6%	RF(無線)に強みをもつファブレス半導体会社。 無線LAN／ブルートゥースICを製品群としてもつ

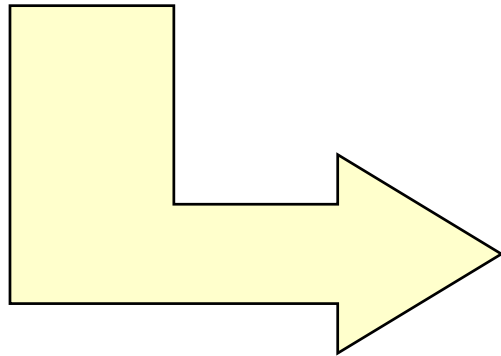
ライフサイエンス 戦略

ライフサイエンスの戦略

- 医療, バイオ及び生活産業分野での製品とサービスの提供
- 当該分野における革新的な事業の創出

<背景>

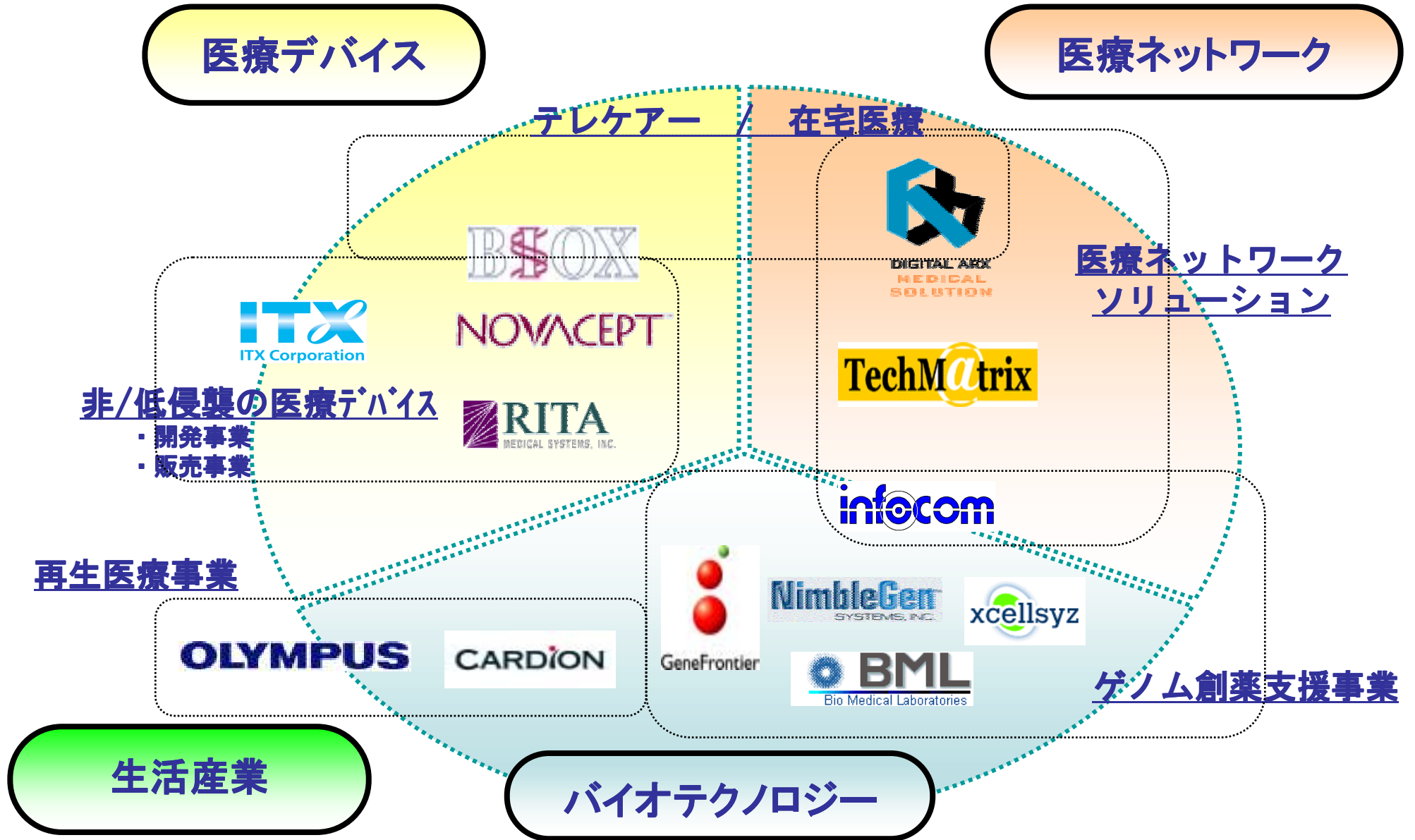
- ✓ ゲノム解析、再生医療研究の進展
- ✓ 医療費抑制の動き
- ✓ QOL向上への期待



<注力分野>

- ゲノム創薬支援関連ビジネス
- 再生医療関連ビジネス
- 低侵襲・非侵襲関連デバイスの開発・販売
- 医療情報ネットワーク事業
- 生活産業関連ビジネス

ライフサイエンス 戦略全体像



ライフサイエンス関連 グループ会社概要



インフォコム

: ヘルスケアソリューション・バイオインフォマティクス等市場特化型でSIも提供するITサービス企業



テクマトリックス

: Dicom serverを中心に医療画像情報のマネジメントに強みを持つシステムインテグレーター



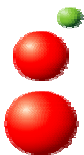
バイオックス

: 非侵襲分光工学的血糖値測定計の開発



デジタルアークス

: 医療機関にあるアナログ・デジタル情報の保管・管理・運用をサポートする、医療情報のトータルソリューションの提供



GeneFrontier

ジーンフロンティア

: ゲノム創薬支援のためのソリューションを提供し
テーラーメイド医療に展開